

# BO号乗合遊漁船の六ヶ所沖 ライトジギング

ジギングとは、メタルジグにフック（針）をつけ船から垂直にフォールさせ、魚のいる層（底、時には中層）まで落とし、そこから一定の間隔、スピードでロッド（竿）とリールでシャクリを繰り返す、ジグを小魚のように演出して狙った魚を食わせる釣り方です。

エサ釣りはどちらかと言うと待ちのイメージが強いですが、ジギングはジグを小魚が逃げ惑うように常にシャクリながら誘いを連続的に行いますので肉体的にはスポーツ感覚に近いかも知れません。慣れるまでは水深の浅いところからスタートし、回数を重ね少しずつ体で感覚をつかんでいくのも一つのやり方です。エサ釣りとはまた違った感覚、楽しみがありますのでぜひチャレンジください。

## 狙えるターゲット、エリア

根魚から各季節ごとの回遊魚など、主にイワシやコアジなどの小魚、イカなどを主食にしているフィッシュイーターのほとんどが狙えます。

ほぼ周年狙えるアイナメ、ソイ、メバルなど根魚の他、3月～5月は海サクラマス、マダラ、また8月～11月中旬頃までは、イナダ、ワラサ、ゴマサバなどの青物、ヒラメなど多魚種で楽しめます。それぞれ旬の最高の食味を味わえることでしょう。

水深は魚種や時期によって変わりますが、20m前後の浅いところから～100mラインまで。

概ね50～60mがアベレージです。

またエリア（魚場）としては、尾駈漁港沖合やむつ小川原港沖提廻りの水深15～30mの浅場、また出戸、石川沖の水深40～100mラインまでがメインのエリアになります。

## タックル（ロッド、リール、ライン）

タックルは、水深や魚種などによって変わりますが、以下主な魚種の代表的なタックルです。

### 根魚（アイナメ、ソイ、メバル、マダラ）

ジギングロッド 6.3f前後 ジグ Wt 120g前後

リール（スピニング） 4000～6000番

ライン PE1.5～2.5号（ショックリーダー 25～35LB）

### 青物（イナダ、ワラサ）

ジギングロッド 6f前後 ジグ Wt 160g前後

リール（スピニング） 5000～8000番

ライン PE2～3号（ショックリーダー 40～60LB）



※ 店頭には各メーカーのロッド、リール、メタルジグなどジギング商品が多数ありますので直接お確かめください。また、詳細はスタッフまでお尋ねください。



つり具の **ビッグオーシャン**

TEL/FAX 0175-71-0078